

複数のセグメンテーションモデルを用いた画像処理による 人物領域の抽出精度向上

キーワード: 画像処理, ディープラーニング

研究概要

近年, AI技術を用いた写真加工が注目されており, 人物を被写体とした切り抜きや背景合成といった加工が自動で施されている. 人物の切り抜きには, 画像内の人物を認識し, 人物領域をラベリングする必要があり, 深層学習を用いた手法が提案されている. しかし, 学習精度によっては人物領域の一部が欠損する問題や, 人物と背景の色が類似していることによって, 人物領域と背景領域が混在する問題がある.

そこで本研究では, セグメンテーションモデルの種類によって, 取得できる人物領域等の抽出結果が異なることに着目し, 抽出結果より画像処理を用いて人物領域の抽出精度を向上させる手法を提案する.

